



「お米作りにチャレンジ」  
5年生の総合的な学習の時間で、旭川農業高校と連携を図り、「稲作体験」を行っています。  
(旭川市立永山小学校)

No 102 (平成21年7月1日)

## お も な 内 容

|                    | ページ |
|--------------------|-----|
| 随 想                | 1   |
| 研修講座寸描 <b>その1</b>  | 2   |
| 研究室だより             | 4   |
| 研究協力校の紹介           | 5   |
| 心に残る授業 <b>その58</b> | 6   |
| 人事短信               | 6   |
| 研修センター組合組織機構図      | 7   |
| お知らせ・ご案内           | 8   |



## 祖 述

上川教育研修センター

所 長 横 濱 拓 哉

「論語」の「述而篇」に「述べて作らず、信じて古を好む」という言葉があるが、これは、「私が話していることは、私が作ったことではなくて、昔から伝わっている大切なことなのです」という意味である。

孔子は春秋戦国時代の人で、彼が政治の理想としたのは、五百年前の魯の国の周公旦と言われている。孔子は、諸国を遊説している時、「かつて理想的な徳治が行われたが、今また、この乱れた世にもう一度それを蘇らせたい」と弟子たちに語ったのである。そして、その孔子の教えもまた「子曰く」という形で、弟子が聞き取ってまとめたものとして伝えられている。キリスト教の「福音書」も仏教の「如是我聞」、またイスラム教の「コーラン」もすべて聞き書きされたものが聖典とされている。

「教え」の基本は古より現代まで祖述の繰り返しである。

先日、秋田県と沖縄県で教員の交流人事が実施されて、それぞれの慣れない土地で英語や数学を教えている姿が新聞に報道されていた。いわゆる「学力低下」

の問題はこの宿題をやってこない（やれないではなく）数パーセントの子供たちの日常生活習慣の問題で、教師は以前からそのことに心をくだいてきたのである。

教育問題の多くは宿題をやってこない生徒の割合に差があったが、概ね学習に対する意欲も姿勢にも変わりがないとのことであった。

子どもの生活の形、考え方や立ち居振る舞いの基礎基本を社会共通（家庭毎ではなく）に教え込んでいないことに起因していることが大きいのではないだろうか。

孔子は「性、相近し」で、「生まれたときは全員いい人で生まれてきて」「習い、相遠し」で、「その後の習慣によって大きく隔たってしまう」と言っている。我が国では論語の素読古典の暗唱のように「生き方」の基準を大切にし、子ども達に教え込んできた歴史がある。学校教育にグローバル化や市場原理を持ち込む前に、子どもの豊かな感性や情操を尊重し、生活の形として磨いていくことを心掛けたいものである。

孔子は「性、相近し」で、「生まれたときは全員いい人で生まれてきて」「習い、相遠し」で、「その後の習慣によって大きく隔たってしまう」と言っている。我が国では論語の素読古典の暗唱のように「生き方」の基準を大切にし、子ども達に教え込んできた歴史がある。学校教育にグローバル化や市場原理を持ち込む前に、子どもの豊かな感性や情操を尊重し、生活の形として磨いていくことを心掛けたいものである。



「青空自転車教室」  
当麻駐在所員、交通安全指導員さんの指導のもと、町内を実際に自転車で行き、安全確認を進めています。（当麻町立当麻中学校）

## セ ン タ ー 日 誌

4月2日 新任所員就任

4月15日 研修講座講師委嘱状交付式

4月15日 講座内容研究協議会

4月24日 講座受講希望締め切り

5月1日 パソコン講座運営委員会

5月19日 研修講座開始（学校事務実務）

6月5日 パソコン講座開始（表計算）

7月1日 センターだより第102号発行

※毎週火曜日 定例研究室会議

※随時 研修講座講師打合せ会議

# 研修講座 寸描 その1

## 委嘱状交付式、 講座内容研究協議会



四月十五日、三十四講座の講師八十名にお集まりいただき、委嘱状交付及び講座内容研究協議会を実施いたしました。始めに、センター組合鳥本教育長から講師の代表者に講師委嘱状が手渡されました。

その後、全体会の中で、研修事業第十三次三か年計画に関する基本方針の説明がなされました。「試そう、創ろう、生かそう、あなたの力を」を合い言葉に、一年次目がスタートしました。



トしました。

続いて、講座ごとに、内容・日程等について具体的な打合せが行われました。講師の先生方も、受講者のニーズに応えながら、なおかつ教育の今日的課題を追求できる講座づくりを目指して、熱心な話し合いが予定時間を過ぎてまで行われていました。

五月十九日・二十日の「学校事務実務」を皮切りに、本年度の研修講座がスタートしました。

### 講座の様子から

#### 1 学校事務実務 5/19・20



学校経営における事務職員の役割とは…

事務職員の役割やこれからの学校事務展開の講義、服務、旅費給与事務の説明・演習、全国状況、学校間連携に関わる提言、研究協議等熱い討議がされ、能動的な学校事務の必要性を再認識でき大変有意義な二日間でした。  
(士別市立武徳小学校 村越 稔)

#### 3 学校経営 I 5/27・28



学校や地域の現状に対応した学校経営の在り方についてグループ討議

菅沼局長より新採用校長への熱い想いを聞かせていただくことから始まった研修は、責任の重さを確認する有意義なものとなりました。今後は、校長の職務権限を最大限に発揮し、職務に邁進したいと思えます。講師の皆様感謝申し上げます。

(旭川市立新町小学校 水上丈実)

(3)

動物たちに触れながら、自然環境と動物園の役割との関連についての説明



#### 4 動物たちと行動展示 5/27

動物園の裏側を見学し、サイにも触れました。動物園が「動物が安心して過ごせる場所作り『営み展示・動物の保全』を目指している」と知りました。野生動物が暮らす現地に赴き、環境の悪化を救う手立てを考え、行動を起こしている」と学びました。自らの生活もふり返り、子供達にも伝えていきたいです。

(愛別町立愛別小学校 小川珠輝)

#### 5 特別支援教育 6/3・4

リズムに合わせて正確に体を動かす学習に楽しく取り組む様子



一人一人を大切にしたい特別支援教育の在り方がよくわかり、即座に現場で役に立つ有意義なものでした。個の特性を理解すること、支援体制の機能化を図ること等、日々模索しながら取り組んでいることをわかりやすくご指導いただきありがとうございました。

(美瑛町立美馬牛中学校 鈴木陽子)



体育大会を振り返り、自分たちの頑張りを写真にコメントをつけてまとめている様子

#### 6 読書活動(学校図書館) 6/3・4



「ないた赤おに」を題材に、読書へのアニメーションで、文章の間違いを探し、全体で確認している様子

今回の講座では、私自身の中で漠然としていた読書活動の目的がはっきりと示されており、とても参考になりました。そして、アニメーションの方法を自身の授業の中で応用して使えるよう、授業研究を進めていこうと思います。

(旭川市立永山南中学校 安井夕紀子)

#### 8 特別活動 6/11



「41クラス」を目指して、あいさつについて考える

特別活動の現状や今後、授業の実際等、指導と計画に役立つ大変有意義な講座でした。特に、授業参観では、ビデオ機器やワークシートなどを使用し、子どもたちが、真剣に現状を改善しようとする姿勢を生み出す授業を展開していたのが、大変勉強になりました。今後は、この経験を実践できるよう心掛けていきたいと思っています。ありがとうございました。

(旭川市立忠和中学校 田植祐二)

#### 7 総合的な学習の時間 6/9



単元「ふるさと再発見!」で、地域のよさをグループごとに発表している様子

講義や提言では、総合的な学習の時間における実践上の課題が見えたとともに、探求的な学習を創造する指導計画の作成のポイントを教えていただきました。「整理・分析」の課程を研究し、この学びが成立する授業づくりを目指します。

(中富良野町立旭中小学校 渡辺恭平)

今、研究室  
では…

＝上川教育研修センター 第14次研究＝  
**思考力・判断力・表現力等** の育成

本研究では、基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付け、自ら課題を見付け、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成することを目指しています。本年度は、第14次研究の2年目を迎え、**習得した知識・技能の総合的な働きを促す探究活動とのつながり**について、理論の構築及び研究協力校と所員の実践による理論の検証を行っています。

### 研究主題

思考力・判断力・表現力等をはぐくむ学習指導の在り方

### 求める児童生徒像

基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付け、よりよく問題を解決する児童生徒

### 研究の仮説

単元(題材)において、単元(題材)のねらいと児童生徒の実態を踏まえ、各教科における「習得・活用」、「単元(題材)末活用」の過程と総合的な学習の時間を中心とする「探究」の過程を効果的に位置付け、工夫して展開することにより、児童生徒は基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付け、よりよく問題を解決する資質や能力をはぐくむことができる。

### 研究の内容

1 児童生徒の実態把握と  
身に付けなければならない基礎的・基本的な知識・技能の明確化

2 単元(題材)構成の工夫

#### 各教科

#### 習得・活用

1 単位時間に身に付ける基礎的・基本的な知識・技能を習得しつつ、その知識・技能の活用を図る学習活動。

#### 単元(題材)末活用

単元(題材)末において、単元(題材)を通して習得した複数の知識・技能を活用して思考力・判断力・表現力等をはぐくむ学習活動。

#### 総合的な学習の時間等

#### 探究

各教科で習得した知識・技能を相互に関連付けながら解決するといった探究活動の質的な充実を図り思考力・判断力・表現力等をはぐくむ学習活動。

3 授業展開の工夫

# 平成21年度「研究協力校の紹介」

## 旭川市立向陵小学校

### （研究主題）

「思いや考えを豊かに表現できる子どもの育成」  
 ～各教科での話し合い活動を通して～

### 一 研究の重点

聞く・話すのスキルを身につけ、教科における基礎基本の学び、それをさらに問題解決的授業を構成する学びを多く取り入れ話し合う場を設定することで、子どもたちが自らの学びを高め合う豊かな表現力の育成を目指す。

### 二 研究の内容

（仮説）課題提示の仕方を工夫し学習意欲を喚起させ、よさや持ち味を生かす話し合い活動をさせる。そのことによって、自分の考えを豊かに表現させることができるだろう。

○基礎の定着「話を聞くことができる子」「自分の考えを伝える子」を目指す手立て

○追求的な学びを支える単元構成・問題解決的な学習を基盤とした活動構成の工夫

○学習意欲を喚起させる課題の設定の工夫

○話し合い活動「話し合い活動」の充実

### 三 研究計画

四月 本年度の研修の方向性と年間計画  
 六月 二、四、六学年実践交流授業  
 九月十一月 一、三、五学年実践交流授業  
 二月 本年度の研修の成果と反省  
 次年度の方向性・研究紀要の発行



## 旭川市立北星中学校

### （研究主題）

「基礎・基本を身に付け、  
 自ら考える生徒の育成」  
 ～単元（題材）構成の工夫を通して～

### 一 研究の重点

習得・活用・探究の過程を効果的に位置づけた単元構成を研究し、それぞれの過程における学習活動の在り方を工夫することで、生徒一人一人に確かな学力を身につけさせたい。

### 二 研究の内容

○基礎・基本の確実な定着を目指す学習過程の工夫

○習得、活用、探究の過程を効果的に位置づけた単元（題材）構成の工夫

○個に応じた指導と評価の工夫

### 三 研究計画

四月～七月 研究の構想・理論研究  
 八月～十一月 授業研究① 授業研究②  
 十二月～三月 研究のまとめ  
 次年度の方向性



## 旭川市立北都中学校

### （研究主題）

「主体的に学び、生き生きと  
 表現する生徒の育成」  
 ～確かな学力の育成を  
 めざした学習指導の工夫～

### 一 研究の重点

生徒の理解度を把握し、学習過程の中における言語活動の充実や評価を生かした指導の工夫により、生き生きと自分の考えや思いを表現することをめざす。

### 二 研究の内容

○教材・教具や学習形態などの工夫による学び方の定着

○言語環境の整備と指導の工夫

○評価方法や評価場面を工夫した指導計画の改善

### 三 研究計画

四月～七月 研究の構想・理論研究  
 八月～十二月 授業研究  
 一月～三月 研究のまとめ・次年度の方向性



## 心に残る授業

その58

旭川市教育委員会  
教育指導課主査  
柴田 康徳

資料をもとに表や棒グラフに整理する算数科の授業を参観させていただく機会がありました。

児童は三つのコースから一つのコースを選択し、どのコースでも意欲的に活動する姿が見られました。

複数のグラフを完成させ満足している児童が多い中、次のような児童の姿が印象に残っています。

学級のことを調べた資料を分類整理しグラフに表す課題に取り組みましたが、数値の合計がなかなか合いません。「どうして合わないんだろう。もう一度。」と試行錯誤を繰り返します。チェックの印の付け方を工夫したり、数える順番を変えてみるなど、知識・技能をフルに活用し、五度目による表が完成しました。そして、活動の過程を振り返り、誤りが起きにくい方法を確かめた上で、グラフの作成にと

りかかりました。

結果的には一つのグラフしか完成させることができませんでしたが、その表情からは自分の活動に満足している様子がうかがえました。

この児童の活動を支えたものは、これまでの授業における教師の評価と児童の自己評価を生かした課題設定にあったと考えます。

学級のことを調べる課題は、身近な生活への関心に沿ったものでした。また、「目盛りの付け方を確かめたい。」と願う児童のためには、グラフ用紙の大きさに応じた目盛りの付け方を工夫する課題が設定されていました。

このように、児童の興味・関心や理解の状況を踏まえた課題だからこそ、その後の適切なコース選択がなされ、児童は目的意識を持って活動することができました。

新学習指導要領においては、「児童が目的意識を持って主体的に取り組む算数にかかわりのある様々な活動」すなわち「算数的活動」の一層の充実が求められています。

この授業を通して、課題の質を高めるための評価の在り方が大切であることを改めて実感させていただきまし

## 人事短信

平成二十一年度就任・退任研修センター所員を紹介します。

## 就任



副所長

相澤 政義

「すべては子ども達のために」を合い言葉に、いつでも学べる開かれた研修センターを目標として最善を尽くします。

事務部長

加茂 千秋

センターの事務部門を担当いたします。微力ではありますが、精一杯勤めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

研究事業部長(神楽小)

樋口 雅裕

六年ぶりのセンター勤務となります。管内の各校で活用していただける研究となるよう努力してまいります。

指導員(愛宕東小)

佐藤 聖士

微力ではございますが、精一杯努力してまいります。よろしくお願いいたします。



指導員(永山中)

宮寄 智

微力ですが、研修事業の充実に精一杯努力して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。



研究員(永山中)

三好 雅之

各学校の研究の指針となれるよう精一杯努力して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。



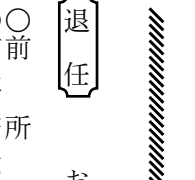
研究員(当麻中)

河村 知泰

微力ではございますが、真摯な姿勢で研究に努力して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。

## 退任

お世話になりました

○前 所 長  
○前 事務部長  
○前 研究事業部長

○前 指導員

○前 指導員

○前 研究員

○前 研究員

安藤 達雄

葛西 輝夫

西尾 直樹

甲斐信太郎(大有小教頭)

中井 一夫(旭川知新小)

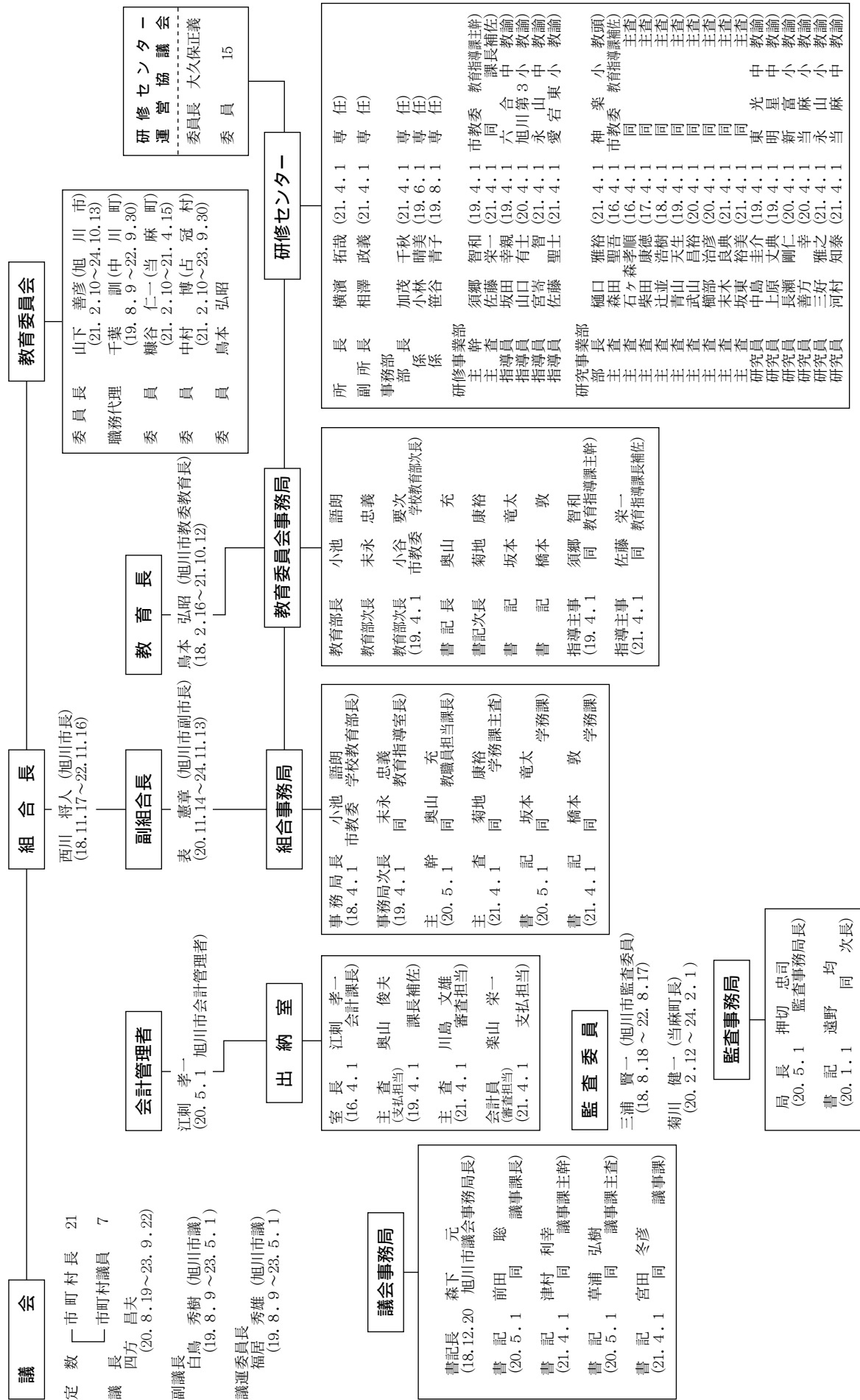
白井 洋志(鷹栖鷹栖中)

岩間 博樹(旭川永山中)

(美瑛美瑛東小)



(平成21年4月1日現在)



# 教育講演会のご案内

今年度の教育講演会は、講師に大阪樟蔭女子短期大学児童学部児童学科教授・菅 正隆氏をお迎えして、九月一日に実施を予定しております。

新学習指導要領の移行期間が始まり、各校で様々な取り組みを進めている中、特に小学校の外国語活動及び中学校の外国語の展開について、課題を踏まえながら実践に向けての示唆に富んだ講演をいただこうと準備を進めているところで、多くの方の参加をお待ちしております。

○日時

平成二十一年九月一日(火)

午後二時～午後三時三十分

○会場

上川教育研修センター

旭川市六条通四丁目

電話：〇一六六―二四―二五〇一

○演題

「新学習指導要領における小学校外国語活動・中学校外国語(英語)の展開」

○講師

大阪樟蔭女子短期大学

児童学部児童学科教授

菅 正隆氏

## お知らせ

○今からでも申し込み可能な

講座のご案内

下記の研修講座につきまして、受講者数にゆとりがあります。

受講を希望される方は当センターまでお問い合わせください。

(電話)

〇一六六―二四―二五〇一



## 研修センターのご利用を

当センターは、上川支庁管内の4市18町村が共同で教職員の研修を行うための施設として設置されたものです。

教職員の研修はもとより、企業内研修、市民団体の研修、会合や宿泊にお気軽にご利用ください。

○センターの資料をご利用ください

当センターでは上川管内をはじめ道内・全国の研究研修資料・教育関連図書を所蔵しています。資料の一部を第二研修室にて展示しております。どなたでも閲覧できます。

多くの方のご利用をお待ちしております。

発行日 平成二十一年七月一日

発行 上川教育研修センター

〒〇七〇―〇〇三六

旭川市六条通四丁目

電話(〇一六六)二四―二五〇一

責任者 横濱 拓哉

印刷所 東信印刷株式会社

※この用紙は再生紙(古紙70%)を使用しています。

| 講座番号 | 講座名       | 開催日        |
|------|-----------|------------|
| 15   | 社会科指導     | 7/27, 9/30 |
| 19   | 技術・家庭科実技  | 7/29       |
| 23   | 国際理解教育    | 8/7        |
| 24   | 図工・美術科実技  | 8/26       |
| 27   | 教育講演会     | 9/1        |
| 30   | 校内研修      | 9/9        |
| 34   | センター研究発表会 | 2/23       |